

1 □にあてはまる数を書きましょう。(□1つ2点・12点)

(1) 直方体や立方体の面の数は

6

(2) 辺の数は

12

(3) 頂点^{ちやうてん}の数は

8

(4) 直方体で、形も大きさも同じ面は

3

組ある

(5) 直方体で、長さの等しい辺は

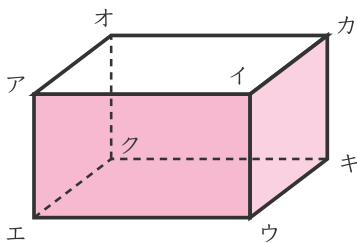
4

本ずつ

3

組ある

2 直方体を見て、あてはまる辺や面を全部書きましょう。(1つ5点・20点)



(1) 辺アイに平行な辺

辺エウ・辺オカ・辺クキ

(2) 頂点^{ちやうてん}アを通過、辺アイに垂直^{すいちよく}な辺

辺アエ・辺アオ

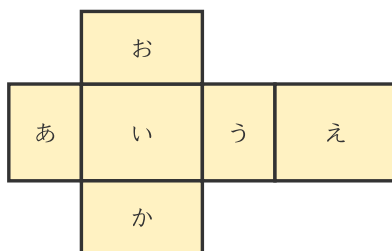
(3) 面アイウエに平行な面

面オカキク

(4) 辺アイに垂直^{すいちよく}な面

面アエクオ・面イウキカ

3 直方体の展開図^{てんかいず}です。組み立てたとき、平行になる面を書きましょう。(1つ6点・18点)



(1) 面あと平行な面

面う

(2) 面えと平行な面

面い

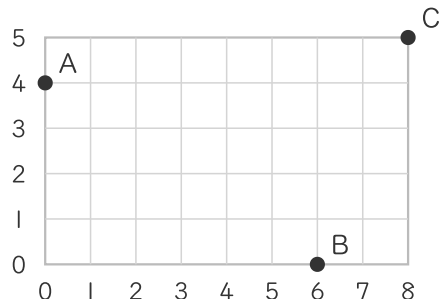
(3) 面かと平行な面

面お

おうちの方へ

- 2枚で1セット・100点満点のまとめテストです(1枚目50点+2枚目50点)。時間のめやすは、紙の左上に書いてあります(標準25分・発展30分)。文章題は、式と答えで半分ずつの点です。
- まちがえた問題は、同じ単元のプリントにもどって練習すると、力がつきます。

- 4 点A、B、Cの位置を、(横、たて)で表しましょう。(1つ4点・12点)

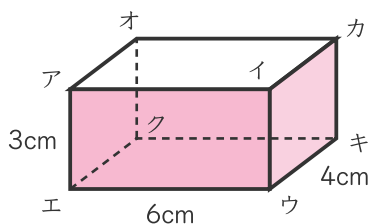


(1) 点A (横 、たて)

(2) 点B (横 、たて)

(3) 点C (横 、たて)

- 5 横6cm、たて4cm、高さ3cmの直方体です。^{ちやうてん}頂点エをもとにして、^{ちやうてん}頂点の位置を表しましょう。(1つ6点・18点)



(1) ^{ちやうてん}頂点キ (横 cm、たて cm、高さ cm)

(2) ^{ちやうてん}頂点オ (横 cm、たて cm、高さ cm)

(3) ^{ちやうてん}頂点イ (横 cm、たて cm、高さ cm)

- 6 □にあてはまる数を書きましょう。(1つ5点・20点)

ひごとねん土玉で、たて8cm、横10cm、高さ6cmの直方体を作ります。ひごの

(1) 長さの合計は cm

(2) 立方体の展開図は、全部で 種類ある

(3) 直方体を1つの方向から見たとき、同時に見える面は、いちばん多くて つ

(4) 1辺が4cmの立方体を2こつなげて、直方体を作ります。この直方体の辺の長さの合計は cm